

平成 20～22 年度「子どもヒアリング」の実施日等について

【平成 20 年度】子どもヒアリング内容

実施日	実施場所	対象	聞取り人数
平成 20 年 11 月 8 日・9 日	市民まつり	小学生・中学生・高校生・おとな	約 798 人
ヒアリング内容			
<p>A. 困ったとき・悩んだとき、相談できるところ →模造紙を使い「相談するならこんなところが良い」という箇所にシールを貼る方法で実施 17 の選択肢の中で、回答数が多かった上位 3 つは「きいたことはヒミツにしてくれる」「どんな話でもきいて受けとめてくれる」「自分と年齢の近い子どもに相談できる」であった。</p> <p>B. あなたの声が西東京を変える！西東京をよくするためにあなたのアイデア教えてください。（自分や友だちが悩んでいること・困っていること・不安なこと／西東京市にあったらいいなと思うもの／おとなに言いたいこと） →ポストイットに記入し、模造紙に貼ってもらう方法で聞取り</p>			

実施日	実施場所	対象	聞取り人数
11 月 28 日	コール田無	市立中学校生徒	19 人
ヒアリング内容			
<p>中学生の本音を引き出すため、アイスブレーキングとグループワークの 2 構成で実施 ◆アイスブレーキング「部屋の四隅」（※部屋を移動することで意見を表明する方法） 設問は、①学校は楽しい、②西東京が好き、③「ほっとできる」場所がある、④社会の役に立つことがしたい、⑤将来の夢がある、⑥青少年の日があるといい</p> <p>◆グループワーク「あなたの意見を聴かせてください」 意見をポストイットに記入して模造紙に貼り出す方法 設問は、①学校、②友達、③おとな、④自分、⑤生きること、⑥①～⑤をもっと良くするために、あなた／おとな／西東京市は何ができると思いますか？ の 6 項目</p>			

実施日	実施場所	対象	聞取り人数
平成 21 年 1 月 15 日	聖ヨゼフホーム	聖ヨゼフホーム小学生	20 人
ヒアリング内容			
<p>ヒアリングの趣旨と「ヒミツは守ります。」と説明した上で、ポストイットに記載する方法で以下の項目の聞取りを実施 ①おとなに言いたいこと、②子どもに言いたいこと、③困っていること、④こんなおとなになりたい、⑤西東京市にあったらいいな の 5 項目</p>			

実施日	実施場所	対象	聞き取り人数
3月5日	イングビル	子ども日本語教室参加の小 学生・中学生・スタッフ	19人
ヒアリング内容			
<p>日本語を母語としない子どもたち等からインタビュー形式での聞き取り</p> <p><u>①困っていること、②悩んでいること等</u>を中心に聞き取りを実施</p> <p>小学生からの困りごと、悩みごとは、日本語が分からないことが要因のひとつと考えられる。中学生は日常会話に困難さは感じられないが、学校教育で使用する国語・社会・数学（文章問題）などに用いられる言葉が理解しづらく、進学に不安を感じている様子であった。</p>			

実施日	実施場所	対象	聞き取り人数
3月18日	東伏見コミュニティセン ター	中学生・高校生・大学生	24人
ヒアリング内容			
<p>ワークショップ形式での聞き取り</p> <p><u>①学校、②友達、③おとな、④自分、⑤生きること</u>について聞き取りを行った。</p> <p>自分について、「好き」「わりと好き」の意見が半数。</p> <p>生きることにに対してポジティブな回答が多くみられた。</p>			

実施日	実施場所	対象	聞き取り人数
3月24日	聖ヨゼフホーム本園及び グループホーム	聖ヨゼフホーム幼稚園児・ 小学生・中学生・高校生	10人
ヒアリング内容			
<p>インタビュー形式での聞き取り</p> <p>グループホームと聖ヨゼフホームで時間を分けて、ヒアリングを実施した。</p> <p>グループホームでは、<u>①一番好きな時間、②困っていること、③将来について</u>等を聞き取り。小学1年生から高校生までの男女がくらししており、学年が上がるほど、将来の自立に向けて現実的な計画を立てていることが分かった。</p> <p>聖ヨゼフホームでは、<u>①学校、②友達、③おとな、④自分、⑤生きること</u>について、中高生5名から聞き取りを行った。自分のことについては、「きらい」「あまりよくは思っていない」「よくわからない」という回答が目立った。生きることについては、「将来やりたいことのためにすごしている」「目的をもってそれを達成するためにいきている」という現実的な回答があった。</p>			

【平成 21 年度】子どもヒアリング内容

実施日	実施場所	対象	聞き取り人数
平成 21 年 8 月 3 日	田無庁舎	障がいを持つ子ども達（小学生世代）	—
ヒアリング内容			
<p>以下の項目の聞き取りを実施</p> <p><u>①おとなにいいたいこと、②子どもにいいたいこと、③困っていること、④こんなおとなになりたい、⑤西東京市にあったらいいな</u> の 5 項目</p> <p>ヒアリングの実施について、意見を聞く場があることがおもしろかった。という意見があった。</p>			

実施日	実施場所	対象	聞き取り人数
11 月 14 日	市民まつり	小学生・中学生・高校生・おとな	316 人
ヒアリング内容			
<p>来場者にシールやポストイットに記入してもらい、模造紙に貼ってもらう方法で、以下の項目の聞き取りを実施</p> <p><u>①権利ってどんな意味？、②自分の権利、守られている？、③権利が守られていると感じるとき、④権利が守られていないと感じるとき</u> の 4 項目</p>			

【平成 22 年度】子どもヒアリング内容

実施日	実施場所	対象	聞き取り人数
平成 23 年 2 月 8 日	田無第三中学校	中学生（1・2 年生学級代表、生徒会役員）	22 人
ヒアリング内容			
<p>条例の前文づくりのために子ども達からワークショップ形式で聞き取り。自尊感情をテーマに実施した。</p> <p>◆アイスブレイキング「自分のこと、好き？」 自分のことが好きかどうか、模造紙の該当する場所（-100～100 の間）にシールを貼る。この結果をもとに会話をし、グループ分けを行う。</p> <p>◆グループディスカッション <u>①話をしたいことを何でも話せる人はいる？、②つらくてどうしようもないとき、どうして「がまん」するの？、③親や先生以外の信頼できるおとな、必要？</u> の 3 項目について実施</p>			

実施日	実施場所	対象	聞き取り人数
3 月 6 日	こもればいホール エントランス	青少年の日イベントに集まった中高生世代	29 人
ヒアリング内容			
<p>参加者にシールやポストイットに記入してもらい、模造紙に貼ってもらう方法で、以下の項目の聞き取りを実施（（1）の内容を優先して聞き取り）</p> <p>（1）自分のこと好き？ 模造紙に自分のことをどう考えているか、-100～+100 の間にシールを貼ってもらう。</p> <p>（2）あなたの声を聴かせてください <u>①自分のことをどう考えているか、-100～+100 までの数値とその理由を書いて！</u> <u>②ホッとするとき、おとなと子どもの考えがちがうけど親にいいことってある？</u> <u>③つらくてどうしようもないとき、どうして「がまん」するの？</u> <u>④どんな人だったら相談できる？</u> <u>⑤ヒアリングの感想、こんなふうに子どもの意見を聴くことってどう思う？</u></p>			

実施日	実施場所	対象	聞き取り人数
3 月 9 日	中町児童館	小学生	66 人
ヒアリング内容			
<p>以下の 4 つの質問に対して、模造紙にシールを貼ったり、ポストイットにコメントを書いて貼ったり、感想文を書いてもらう方法で聞き取り</p> <p><u>①自分のことが好きかどうか模造紙にシールを貼る、②話をしたいことを何でも話せる人はいる？、③つらくてどうしようもないとき、どうして「がまん」するの？、④親や先生以外の信頼できるおとな、必要？</u> の 4 項目について実施</p>			